



基本情報

国 ハンガリー

県 バラニャ県

市 ペーチ

市長 Páva Zsolt (2017年現在)

人口 (2015年現在) 市域 14万5985人

人口密度 892,96人/km²

面積：市域 162.77 km²

標高 153 m



ペーチはバラニャ県にある町で人口は14万5985人です。ブダペストからは185kmで、南西の方面にあります。ブダペストからだと鉄道や長距離バスで行くことができます。鉄道で行く場合、東駅からペーチ行きの列車で3時間ぐらいで行くことができます。車と長距離バスで行く場合は二時間三十分ぐらいで行くことができます。

市名の由来:

ペーチの名前の由来は不明です。

古代ローマ帝国の領土となった頃の名前はソピアナエと言いました。871年、中世都市として最初に記載されたのは、クインクエ・バシリカエ（5つの聖堂）の名前でした。ペーチの名前は1235年の文献に登場しました。そのときはPechyutという綴りでした。これは現在の綴りに直すと pécsi út、ペーチから、という意味です。約1290年では Ponch villicus de Peech という市名がつけました。この Peech という市名から現在の Pécs 市名になったかもしれません。

歴史

ペーチは鉄器時代から人が住んでいたといわれています。ローマ時代で SOPHIANNE 町は設立されました。1001年に、建国介してイシュトヴァーン1世がハンガリの領主になりました。そして1009年には司教区を興して、1367年にはラヨシュ1世がハンガリの初の大学を興建てられましたから、文化が栄えました。中世のハンガリでは文化と芸術的な生活の中心地でした。

1664年にはトルコの包囲ために戦災を受けました。キリスト教徒も少なくなりましたが、1686年にキリスト教徒軍隊はペーチを解き放ちました。トルコに支配された時代から現存する建築遺跡が多いです。

18世紀に産業の発達は始まりました。第二次大戦中あまり戦災を受けませんでした。第二次大戦後、産業と炭業も発達して、産業中心の町になりました。

ペーチはいつも多民族の都市です。現在もハンガリ人とクロアチア人とドイツ系ハンガリ一人がともにこの町で平和的に同居し、色々な文化の伝統も続いています。2010年には文化首都にもなりました。

有名人

ロンブ・カトー 1909年4月8日 - 2003年6月9日

ペーチに生まれたハンガリー人で、世界初の同時通訳者達のひとりです。元々は化学と物理学で大学を卒業しました。彼女は9~10の言葉を流暢に通訳できました。(そのうちの4つは事前準備なしでさえもできたそうです。)6つ言語については、専門的な文献や純文学も翻訳できました。さらに、11言語のジャーナリズムを理解できました。彼女によれば、完全に16言語(ブルガリア語、中国語、デンマーク語、英語、フランス語、ドイツ語、ヘブライ語、イタリア語、日本語、ラテン語、ポーランド語、ルーマニア語、ロシア語、スロバキア語、スペイン語、ウクライナ語)で生活費を得ていたとのこと。彼女はこれらの言語の大部分を独学者{オートディダクト}で学びました。彼女は言語学者でなくリングイシュタと呼ばれることを一番好んでいました。



ジョルナイ・ヴィルモシュ 1828年4月19日 - 1900年3月23日



ペーチに生まれた大職人で陶芸家でした。本来は絵描になりたかったそうです。1853年ジョルナイ家の商売を継ぎました。1863年にジョルナイ家の陶磁工場を相続しました。ジョルナイ・ヴィルモシュの発明はエオジンという光沢剤です。そのエオジンは国際的に有名になっています。ペーチ市はジョルナイ・ヴィルモシュを名誉市民に選びました。

ロヴァシ・アンドラシュ 1967年6月20日ー

ペーチに生まれた音楽家です。1987年に設立された Kispál és a Borz というバンドで歌手と作詞家とベースギターを担当しています。また、2005年に設立された Kiscsillag というバンドでも歌手と作詞家とギターを担当しています。2010年、43歳の時、功績を労ってコシュート賞を受けました。ハンガリーの軽音楽の分野でこの賞を受けた音楽家の中では、ロヴァシ・アンドラシュが最も若いです。



名所

ペーチには博物館が多くあります。一番有名な博物館を紹介します。

チョントヴァーリ博物館 - Csontváry Múzeum

チョントヴァーリの現代絵画作品を展示しています。チョントヴァーリ独特の写実的な現代絵画です。色彩がとても印象的です。チョントヴァーリの時代はそれを理解する者がおらず、死後になって初めてチョントヴァーリの意義が認識されました。一番有名な絵画は「寂しい杉」という絵です。この絵もチョントヴァーリ博物館で見られます。



問い合わせ: Janus Pannonius utca 11, Pecs 7621, Hungary
開館時間: 月曜日: 閉店日
火曜日から日曜日まで: 10時-18時

入場料: 大人: 1500 フォリント
子供/受給者: 750 フォリント
電話: +36 72 315 694

メチェク鉱山採掘博物館 Mecseki Bányászati Múzeum

1769年からメチェク山では石炭の採掘が行われてきました。19世紀末の鉱山で使った特有の器具と書類を保存していた協会は採掘博物館をつくりました。炭鉱夫沿革博物館と図書館や地下炭鉱夫博物館もあります。

問い合わせ: Káptalan utca 3, Pecs 7621, Hungary (地下炭鉱夫博物館)
Mária utca 9, Pecs 7621, Hungary (炭鉱夫沿革博物館と図書館)

開館時間: 月曜日: 閉店日
火曜日から日曜日まで: 10時-18時 (今一時的に只今閉店しています)

入場料: 大人: 700 フォリント
子供: 300 フォリント
受給者: 300 フォリント
電話: +36 72 315 694



初期キリスト教墓所 Ókeresztény sírkamrák

かつてローマ帝国の属州パンノニアの都市ソピアナエに築かれたネクロポリスです。この墓所は4世紀に建造されました。初期キリスト教の公認の後もカタコンベでの埋葬が行われていたことを示す例です。このネクロポリスは初期キリスト教の芸術も見せています。この遺跡は18世紀以降に発見されました。

ウェブサイト: [初期キリスト教墓所](#)

問い合わせ: 初期キリスト教墓所観光名所,
聖イシュトヴァーン広場
開館時間: 月曜日: 閉店日
火曜日から日曜日まで: 10時-18時
入場料: 大人: 1900 フォリント
子供/受給者/教育者: 1100 フォリント
障がい者: 300 フォリント
電話: +36 72 224 755
email: info@pecsorokseg.hu



ジョルナイ御霊屋 Zsolnay Mauzóleum

ペーチの「レディナ」という区域にある慰霊碑はゾルナイ家の葬儀地です。2011年7月に建物が改装しました。観光客もここを訪れることができます。

問い合わせ: 7626 Pécs, Zsolnay Vilmos utca 37.
電話: +36 30 929 7803
開館時間: 月曜日: 閉店日
火曜日から日曜日まで: 10時-18時
入場料: 大人: 1300 フォリント
学生/受給者/教育者: 800 フォリント
子供には無料

ジョルナイ資料館 Zsolnay Múzeum

ペーチの最古の家屋にある常設展示です。展示会ではジョルナイ工場の芸術品が時系列で並べて出展してあります。ジョルナイ記念室でジョルナイ家の記念品や家具や写真なども展示されています。

問い合わせ: 7626 Pécs, Káptalan utca 3.
開館時間: 月曜日: 閉店日
火曜日から日曜日まで: 10時-18時
入場料: 大人: 1500 フォリント
子供/受給者: 750 フォリント
電話: +36 72 514 045



ジョルナイ文化街 Zsolnay Kulturális Negyed

ジョルナイ文化街は「ペーチ 2010 年文化首都」というプロジェクトで建設した観光名所です。かつてのジョルナイ陶磁器工場の構内にある博物館街です。「MÍVES」街と「ALKOTÓ」街と子供と家族街と大学街の4つに分かれています。

「MÍVES」街ではジョルナイ家の展示とピンクジョルナイ陶磁器の展示があります。SIROSIKIビルにあるGYURGYIコレクションです。

「ALKOTÓ」街はピログラニットという陶磁器種類の工場です。この街の中心にあるのが装飾的な煙筒です。この広場はペーチの若者が集まるハウスもあります。この若者ハウスでは色々なイベントホールや店があります。

「子供と家族」街はインタラクティブな展示会と天象儀とペーチの画廊、BÓBITA人形芝居の劇場があります。

「大学」街にはペーチ理科大学のアート学部と人文学部のコミュニケーション科の部署があります。

問い合わせ: 7626 Pécs, Zsolnay Vilmos utca 16

開館時間: 月曜日: 閉店日

4月1日から10月31日まで 火曜日から日曜日まで: 10時-18時

11月1日から3月31日まで(冬場に): 火曜日から日曜日まで10時-17時



入場料: 大人: 4900 フォリント

子供/受給者/教育者: 3000 フォリント

家族のチケット: 10000 フォリント

電話: +36 72 500 350

E-mail: info@zsn.hu

ウェブサイト: [ゾルナイ文化街](http://www.zsolnay.hu)

飲食店

テッチェレストラン Tettye étterem

ペーチの一番有名なレストランはテッチェレストランです。メチェク山の南腹であるレストランです。マスレル家のレストランで、200人宛に席があります。メニューは品揃えが良く、魚料理や鳥肉などとハンガリーの食事やドイツ系ハンガリー人の食事もあります。このレストランはちょっと高いですが、サービスが行き届いています。レストランに近くにある駐車場は無料です。



営業時間: 月曜日-日曜日 : 11時-23時

住所 : 7625 Pécs, Tettye tér 4.

メール : tettyevendeglo@gmail.com

開店時間 : 月曜日-日曜日 : 11時-23時

電話 : +36 72 532 788

ウェブサイト : www.tettye.hu

チノスプレッソー Csinos Presszó

若者の間に一番有名なバーはチノスプレッソーです。バーの室内と室外もいろいろな飾り、レトロな家具があります。あまり高くありませんが、安くもないです。コーヒーとビールも美味しくて、WiFiもあります。プレッソーの周囲も趣があります。パラパークという EXIT ROOM もあります。



住所 : Pécs Váradi Antal utca 8.

電話 : +36 30 357 0004



コルソホテル Corso Hotel

ペーチ一番新しいホテルは4つ星のコルソホテルです。2010年で建てられましたホテルはペーチの中心にあります。コルソホテルでは81部屋と5会議場とレストランもあります。

住所：7625 Pécs, Koller utca 8

メール：reception@corsohotel.hu

電話：+36 72 421 900

ウェブサイト：<https://corsohotel.hu/>

ホテルパラチヌス Hotel Palatinus

ペーチの下町であるホテルパラチヌスは1915年からペーチ一番有名なホテルです。94部屋と2会議場とレストランとウェルネススタジオもあります。

住所：7625 Pécs, Király utca 5

メール：palatinus@pecshotels.com

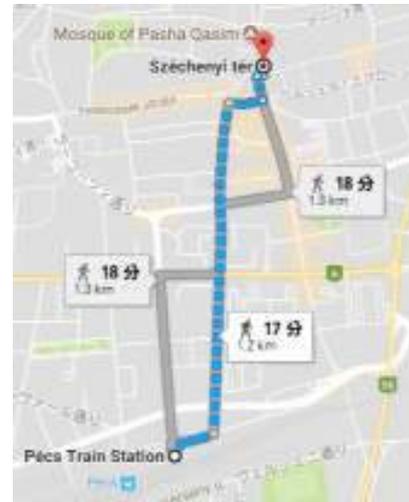
電話：+36 72 889 400

ウェブサイト：<http://magyar.pecshotels.com/palatinushotel.php>



町の歩き方

ペーチの中心は **Széchenyi tér** (セーチェーニ広場)です。駅やバスステーションからペーチの中心まで 15 分ぐらいで行くことができます。



ペーチの中心には名所がたくさんございます。一番有名な建物はガージー・カーシム・パシヤのジャーミーです。セーチェーニ広場の中心である大建物です。トルコに支配された時代から現存する建築遺跡です。この時代にムスリム教会でした。今、ジャーミーはキリスト教会ですがペーチのランドマークにもなっています。



セーチェーニ広場にも有名な **Nádor Szálló** があります。今、このホテルは閉店していますが、建物は見る価値があります。



セーチェーニ広場から **Király** 道に曲がって、少し歩くと、ペーチの国営劇場を閲覧になれます。建物の



前で二つの噴水もあります。国営劇場では、サウンド・オブ・ミュージックなど有名な劇をも興行しています。

この方面に歩くと、10分ぐらいでジョルナイ文化街につきます。このカルチャーセンターでは、プラネタリウム・

人形芝居・展示会などの名所が多くあります。時間がたくさんあれば、もう一日をこのカルチャーセンターで費やせます。

セーチャーニ広場から Janus Pannonius 道に曲がると、チョントヴァーリ博物館と初期キリスト教墓所につきます。チョントヴァーリコストカチバダルは有名な画家でした。この画家の常設展示をごらんになってください。もう少し歩くと初期キリスト教墓所につきます。こちらの近くにはペーチの大聖堂もあります。この建物を見る価値があります。



Káptalan 道に曲がると、「資料館の道」に入ります。この道では、資料館とジョルナイ資料館とヴァザレリ資料館など資料館が多くあります。

「資料館の道」のあとで、Aradi Vértanúk 道に曲がると、バルバカンにつきます。15世紀に英雄キニジパールがペーチを守るために、バルバカンを建てられました。



おなかがすいたら、カルチャーセンターでお食事がお楽しみいただけます。有名なレストラン Tettye レストランにいらっしゃってください。セーチャーニ広場から、Hunyadi Janos 道経由でトンネルまで行って、そこからバス 33 号線に乗ると Tettye レストランまでいけます。

喉が渴いたら、チノスプレッソーにいらっしゃってください。ペーチの若者の間にたぶん一番有名なバーです。高価ではなく、コーヒーとビールも美味しくて、ワイファイもあります。

ペーチにおとまりする場合には、ペーチの中心にあるホテルパラチヌスにいらっしゃってください。1915 年からペーチで一番有名なホテルです。少し高価ですが、都心あって、閑静なホテルです。

ペーチの駅からブダペストまで、2 時間ごとに電車が出発します。バスもよく出発します。

ペーチを訪れてください！

